



会津坂下町立坂下南小学校だより

坂下みなみ

令和元年度 第7号

発行日:令和元年7月8日

発行者:校長 冠木 誠



相撲部県大会優勝



福島県学童相撲選手権大会 団体の部

6月30日(日)に開かれた県学童相撲で、南小は見事に優勝しました。表彰式で他のチームと並んだ南小の選手達が小柄なことを見た相撲協会の方から、体格差を跳ね返しての優勝を讃えていただきました。

学校では、さっそく右の写真のように昇降口に「祝優勝」の表示をして、全校の誇りとなりました。6月は、5回の日曜日の内4回が相撲大会でした。子ども達も応援の保護者の皆さんも担当者も休日返上でがんばった結果です。特に、県大会では南小の応援が一番だったと伺っています。保護者の皆様ありがとうございました。



選手 5年藤川雄仁、渡部希暖子、佐藤光汰朗 6年立石悠真、名須川琉、長谷川樹



1学期を振り返って



赴任して4ヶ月お世話になりました。私の心に残っている事を振り返ってみます。あっという間に1学期末という感覚ですが、校長として得たものは大きかったと感じています。

活発で素直な子ども達

元気で社交的な子が多い。表現力のある子や個性的な子が多く、話してみると興味深い人物が豊富で、将来の成長が楽しみ。それでいて、全校集会などでは、386名がぴたりと静かになるようなはじめも付けられる。この子たちのよさを生かす学校でありたい。

PTAの皆さんの活動ぶり

PTA活動での役員さんの姿を見て、「PTAが生き生きしている。」と感じた。他校では、勢いがなくなって維持さえ難しいPTAの例をよく聞いていたので、とても嬉しかった。

地域の皆様のご協力

地域の様々な行事や会議に出席すると、皆さんが南小の応援団だと感じる。そして、そのたびに、以前町内に勤めていたときの知り合いに再会して嬉しい。

南小の校歌を歌う子ども達の素敵さ

個人的に小学校の統合準備に関わっていながら、校歌を聞く機会がなく町外転勤となった経緯があり、南小の素敵な校歌が素敵な声で聞けて幸せだった。

町内幼稚園・小学校・中学校のつながり

園長先生、校長先生とお会いする機会が多い。様々なお話ができるので、互いに調整しながら教育活動をつなげていくことができる。

校長が続けてきたのは、2つです。

- ・ 校長室をいつも開いている
- ・ 朝、外で子ども達を迎える



残りわずかな1学期です。南小が、2学期に戻ってきたくような学校になっているかどうか、よく検証して終わりたいと思います。